

## 作業所日誌

中江 聡

11月もたくさんの内職を行いました。特にたくさんの量を行ったのは、化粧箱折りの作業です。お菓子やコーヒーを入れる紙製の箱を作る作業です。箱のフタ折りをしてくれるのは、松村さんです。素早く正確に作業をしてくれるだけでなく、資材に汚れや不良がある時には、見つけて、はじいてくれるので助かります。また、池田大輝さんは、丁寧かつ確実に作業をしてくれます。いつもとてもキレイな箱が出来上がります。箱の身となる部分は、幸坂さん、毛利さん、花田さん、大久保さん、内藤さんが折ってくれました。皆さん、必要に応じて、底を折ったり、フタを折ったりしてくれます。箱状にしてから梱包する為、どちらか一方を多く作っても、完成品は出来上がりません。そういった事にならないように調整して、作業を進行してくれます。種類によっては、箱の中に仕切りを入れるものがあります。仕切り折りは、青木さんをお願いする事が多いです。青木さんは、はじめて行う物でも、形を見て、どこを折るのかをすぐに理解します。折り始めると安定したペースで作業を行ってくれます。また、たくさんの量を行う時は、今井さん、安部さんにも手伝



ってもらいます。この日は、2人とも集中力が高く、早いペースで作業を行い、預かっていた資材をすべて折りきってくれました。そして、2人が折った仕切りは、すぐに箱にセットしていきます。この箱に仕切りを入れる作業において、Aさんの右に出る者はいません。箱の切れ込みに仕切りをはめこむのですが、そのスピードがとても早いです。そのおかげで、1日にたくさんの箱を完成させる事が出来ます。化粧箱作りでは、外箱だけでなく、その中身を作って、セットする仕事もあります。外箱や仕切りは、今ま

でお伝えしてきたメンバーの皆さんが仕上げていきます。化粧箱の中身ですが、今回は海苔とお茶でした。それらをそれぞれ小箱に入れていきます。海苔は、本多さんが小箱折りから、中身入れまで行ってくれました。海苔は、箱も中身も他の物と比べると大きく、時間がかかります。それを本多さんは丁寧かつペースよく、作業を行ってくれました。また、お茶は、宮島さんと和也さんが一緒に作りました。宮島さんが小箱を折って、和也さんが、その中身を入れていきます。和也さんは、お茶の向きを間違える事無く、中に入れる事ができていました。また、宮島さんは、自分の作業が終わるとお茶を入れたり、箱のふたを折ったりと和也さんの手伝いも自ら行ってくれました。2人が協力してくれた事もあり、お茶もすぐに完成しました。海苔とお茶が小箱に入ったら、それらを化粧箱に入れていきます。これは、鄭さんが行ってくれます。本人も好きな作業の為、鼻歌を歌いながら、とても楽しそうに作業を行っていました。今回、お伝えしてきた化粧箱の最後の作業の作業は、納品する為の配達です。これは、久保さんや斎藤さんが、いつも頑張ってくれています。時には、完成品がトラックいっぱいになることもあります。また、1日に何度も配達へ行くこともあります。そんな時にも2人は、積み降ろしを積極的に行ってくれます。こうしたメンバーの頑張りの連鎖によって、仕事を終える事ができるのです。



# あしの家だより



## 【西新井ホーム】

竹内 東子

11月も半ばを過ぎ冬の足音が聞こえて来ました。イチヨウの木も黄色く色づき、自転車通勤の目を楽しませてくれます。

さて、西新井ホームでは・和也さんは夕食前に「お相撲観ていい？」とリビングに来ます。どうぞリモコンを渡すとさっそくNHKに切り替え、ニコニコしながら相撲観戦をしています。推しの力士は誰なのか気になります。明久



さんはTVドラマの「科捜研の女」を楽しみにしています。ミステリードラマが好きなのかな？それとも沢口靖子さんのファンなのかもしれませんね。以前、外出した時に北川景子さんが表紙の本を購入してきたことがあるので、美人がお好みの方ですね^^ 先日、仁さんと一緒にエアコンの掃除をしました。高い所にホースが届くよう掃除機本体を持っていてくれたり、洗ったフィルターを日向に干したりくれました。乾いたフィルターをエアコンに取り付け、スイッチを入れると送風口に手をかざし風が出ているか確認していました。几帳面な仁さんです。勝さんは帰省時にご両親と買い物に出かけたりお父様と一緒にビールを飲んだりしたそうです。ご自宅で



飼われているボメラニアン「ゆうちゃん」の散歩にも行かれたそうです。裕さんは「どこにも行かなかった」「マリオカートやってたの」と教えてくれました。服部さんはお父様とビールを飲んだり、浅草や京都に出かけたりしたそうです。とても素敵な笑顔でお話ししてくれました。

コロナ感染者の人数が減少してきているとのニュース報道を目にしますが、インフルエンザとの同時流行も懸念されています。感染予防にはまだまだ気をつけたいと思います。

## 【西伊興ホーム】

入江 美千代



紅葉が一段と色を増す季節となりました。日中は11月と思えないほど暖かい日が続いています。さて、西伊興ホームでの様子ですが、いつもポーカークフェイスの青木さんは、女性のガイドヘルパーに笑顔で手を振られると、喜んで手を振り返したり、意外な面を見せてくれます。

花田さんは、朝のテレビ番組のクイズで外れると、そんなに～！！と思うほどテーブルに突っ伏して嘆いています（笑） 増田さんは11/7に誕生日を迎えました。おめでとうございます（年齢を聞くと怒ります）先日皆で一緒に石鯛デコパーシュ（紙に描かれた絵柄を切り取り、石鯛に貼り付けて防水加工を施したものです）を作りました。上手にできました。

11月23日には、料理教室第3弾！朝食のオニギリ作りを行いました。安部さん、松本さんは米粒を鼻やほっぺにつけて大笑い。一番早く作れたのは、田沢さん。形は…(～～) 増田さんは緊張しながら丁寧に握ってました。ショートステイの利用者さんも初めてのオニギリ作り。自分で作ったオニギリは美味しかったと嬉しそうに食べていました。



11月23日には、料理教室第3弾！朝食のオニギリ作りを行いました。

安部さん、松本さんは米粒を鼻やほっぺにつけて大笑い。一番早く作れたのは、田沢さん。形は…(～～) 増田さんは緊張しながら丁寧に握ってました。ショートステイの利用者さんも初めてのオニギリ作り。自分で作ったオニギリは美味しかったと嬉しそうに食べていました。

コロナも落ち着いて来てるようですが、まだまだ安心は出来ないので、消毒や体調管理に気をつけていきたいと思います。

## 畑日記

島田 洋一

11月の終わりごろから、昼間は暖かなくても朝晩は冷え込む日が多くなってきました。本格的に冬の到来です。この冬の寒さがどうなるのか、気象庁の長期予報を元に見てみると、真冬の時期に当たる12月・1月の平均気温が低めの予想となっています。みなさん急劇な温度変化で、体調など崩してはいないでしょうか。身体を冷やして風邪などひかないためにも、公園清掃や畑作業などの屋外で仕事をする際にはきちんとした防寒服を準備しましょう。朝、夕方の時間帯は特に寒さが厳しくなり注意が必要です。みなさんが既に持っている雨合羽なども防寒性が高いので、もう1枚重ね着したいときには活用してみるのも一つの方法だと思います。これからの畑には、公園や団地で回収した落ち葉が大量に搬入されてきます。来年分の腐葉土を作るための落ち葉です。ですから大事な準備期間でもあります。落ち葉が入った大きな袋をたくさん運び、定期的にフォークを使って掻き混ぜ、移動。その繰り返し作業はかなりの重労働になりますから、皆さんで力を合わせて作業しましょう。良い腐葉土が無ければ当然、良い土はできません。良い土が無ければ当然良い苗はできません。お客さんに良い花を届けるためにもプライドをもって作業できたら良いなと感じます。11月は、松



本さん、藤牧さんと花苗の販売に同行しました。松本さんはベテランらしく、積極的な呼び込みや、接客までこなしてくれる頼れる存在です。自然と売り上げが伸びていきます。利用者の皆さんが作業所では見れない松本さんの活躍がそこにはあります。藤牧さんも、当初こそ、照れや緊張から、なかなか上手く声出しができない時期はありましたが、今では職員が促すこともあまり必要なく積極的に声だしをして、お客さんとも楽しく接客しています。若い人が成長していくのは私自身にとっても、やりがいを感じますので、これからも一緒に仕事を通して成長していけることを願っています。

本さん、藤牧さんと花苗の販売に同行しました。松本さんはベテランらしく、積極的な呼び込みや、接客までこなしてくれる頼れる存在です。自然と売り上げが伸びていきます。利用者の皆さんが作業所では見れない松本さんの活躍がそこにはあります。藤牧さんも、当初こそ、照れや緊張から、なかなか上手く声出しができない時期はありましたが、今では職員が促すこともあまり必要なく積極的に声だしをして、お客さんとも楽しく接客しています。若い人が成長していくのは私自身にとっても、やりがいを感じますので、これからも一緒に仕事を通して成長していけることを願っています。



### カルチャー教室 今後の予定

さをり	12月 4日	陶芸	12月11日
習字	12月 8日・22日	水彩画	12月10日

### < 花売り情報 >

12月 2日 (木)・14日 (火)・22日 (水)	竹ノ塚センター		
12月 8日 (水)	ビッグ・エー花畑店	12月 9日 (木)	ベルクス南花畑店
12月15日 (水)	ビッグ・エー南花畑店	12月16日 (木)	ベルクス古千谷店

## ～楽しい!スポーツ体験教室～



毎月1回、メンバー8名から10名が、足立区スポーツ振興課が主催されている「スポーツ体験教室」に参加しています。場所は足立区総合スポーツセンターに昨年完成した「クライフコート」です。東京ベルディの自称?「イクメンコーチ」をはじめとして3~4名のコーチの皆さんと、チアリーディングの方2名と一緒に、

踊ったり、ボールを投げたり・蹴ったり、いろいろな運動をとても楽しく行っています。参加している和也さんはいつも「にっこにこ」で参加。リズム感のよい今井さんはノリノリで踊っています。また、作業所では動くことがちょっと億劫な本多さん、安部さんや大竹さんも、歌を歌いながらノリノリで行い、コーチたちと「イエ〜イ」「グ〜!グ〜!」とハイタッチしながらとても楽しそうです。80歳になられた村田さんも、とても楽しそうに参加されています。戸外でとても気持ちが良く、コーチたちが元気に楽しく盛り上げてくださり、またとても丁寧に教えてくださるので、皆さん作業所とは

ちょっと違う顔。作業所でいつも行っている「エアロビクス」や「トランポリン」も楽しいのですが、それとはまたひと味違うようです。



12月1日、今年最後の教室でしたが、とても暖かくすごしやすい中、コーチたちは「サンタさん」の帽子をかぶって…1人の方はすっかりサンタさん姿で楽しく行いました。＼(^o^)／メンバーさんは毎回、「次回は〇日ですね!」と職員そっちのけで、コーチの皆さんと次回の約束をして帰ってきます。来年も楽しく体を動かしましょう!!コーチの皆さん「よろしくね!」(和也さんの決めぜりふ!) (池田)

### 編集後記

今年はコロナ・コロナで明け暮れ、11月に入ってやっと落ち着いてきましたが、再び新変異株が出現し、すでに日本でも感染が確認されたとのニュース。感染拡大が懸念され、少し和らいでいた気持ちも、再び不安と緊張を強いられる師走となってしまいました。ただひたすら、感染拡大しない事を願い、気持ちを引き締めて感染防止策を行うのみです。さて、今年「MINAMATA」と言う映画が上映されましたが、皆さんはご覧になったでしょうか? ジョニー・デップが製作・主演を務め、水俣病の存在を世界に知らしめた写真家ユージン・スミスとアイリーン・美緒子・スミスの写真集「MINAMATA」を題材に描いた伝記ドラマです。私が子供のころ、公害病訴訟のニュースを日々聞いていました。若い方たちは歴史としてしか知らないかもしれませんが、まだまだ続いています。そしてこの映画を観てそのバトンを受け取った私たちはどうすべきか。また、コロナ禍で現代の生き辛さがより顕著に、明確になってきました。それぞれの人がその人らしく生きられる、本当の多様性を認め合う社会になるよう、しっかりと考え行動していきたいですね。「SDGs」が盛んに言われていますが、まず自分にできる事を始めよう。私もできる範囲で小さなことからコツコツと…。さて作業所では、仕事が少ない時期もありましたが、メンバー、職員共に元気にしっかりと1年間仕事をしてきました。それは本当に良かったと思います。作業所を支えてくださっている、メンバー、ご家族、地域の皆様、お仕事を頂いている会社の皆様、数え上げればきりがありませんが、多くの方々のおかげで、無事過ごせてきたのだと思います。今年1年本当にありがとうございました。そして来年もよろしく願いいたします。メンバー、職員皆で元気に楽しく頑張っていきたいと思っております。皆様良いお年をお迎えください。(池田)